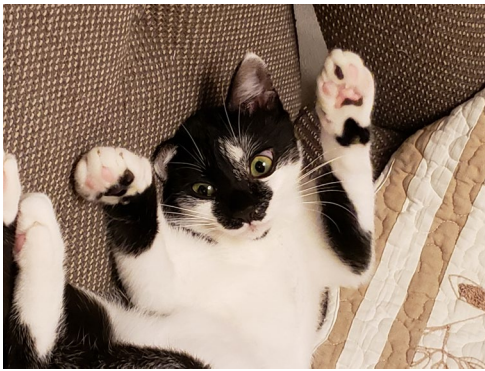




R8.8.20 16時～
エル・ソーラー仙台 対面・WEB研修

第112回病院事務管理者 ネクスト研修会

- ・病院連携の在り方
～ 20年・30年後の自院のデザインを描けますか ～
ヘルスケアマネジメントパートナー株式会社 高橋 遼様
- ・精神科病院の現状と将来入院患者数の推計（詳細は後日説明します）
説明 沼田 周一

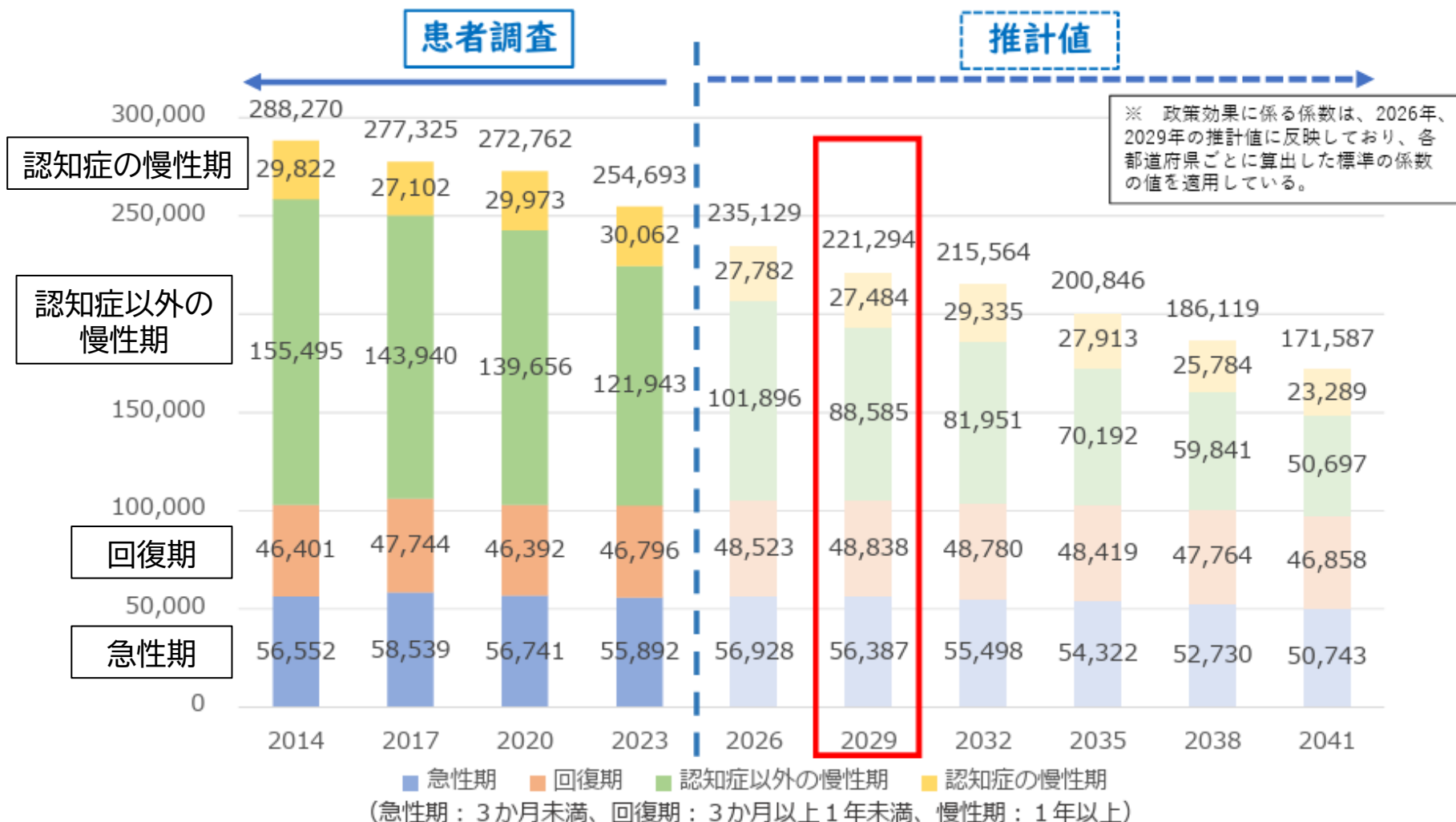
令和11年（2029年）の推計入院患者数

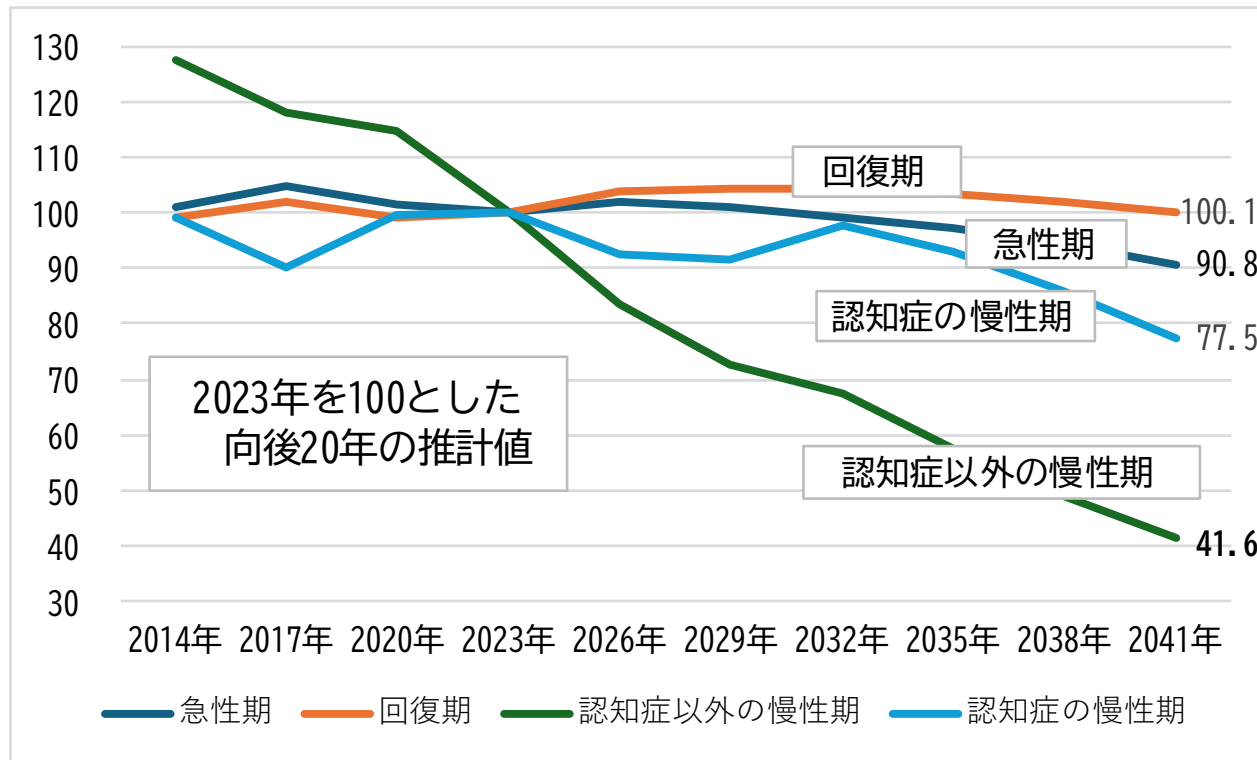
令和7年10月20日

資料
4

第11回精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会

将来入院患者数の推計※





2040年はすぐ（2026年の15年前は？）

- ・様式9（実質配置）が始まったのは2006年（20年前）
- ・東日本大震災は、2011年（15年）
- ・阪神・淡路大震災は、1995年（30年）

- ・急性期はほぼ横ばい
- ・認知症以外の慢性期患者の減少顕著

急性期：入院期間が3月未満
回復期：3月以上1年未満
慢性期；入院期間が1年以上

	患者調査				推計値					
	2014年	2017年	2020年	2023年	2026年	2029年	2032年	2035年	2038年	2041年
急性期	101	104.7	101.5	100.0	101.9	100.9	99.3	97.2	94.3	90.8
回復期	99	102.0	99.1	100.0	103.7	104.4	104.2	103.5	102.1	100.1
認知症以外の慢性期	128	118.0	114.5	100.0	83.6	72.6	67.2	57.6	49.1	41.6
認知症の慢性期	99	90.2	99.7	100.0	92.4	91.4	97.6	92.9	85.8	77.5
合計	113	108.9	107.1	100.0	92.3	86.9	84.6	78.9	73.1	67.4

（急性期：3か月未満、回復期：3か月以上1年未満、慢性期：1年以上）

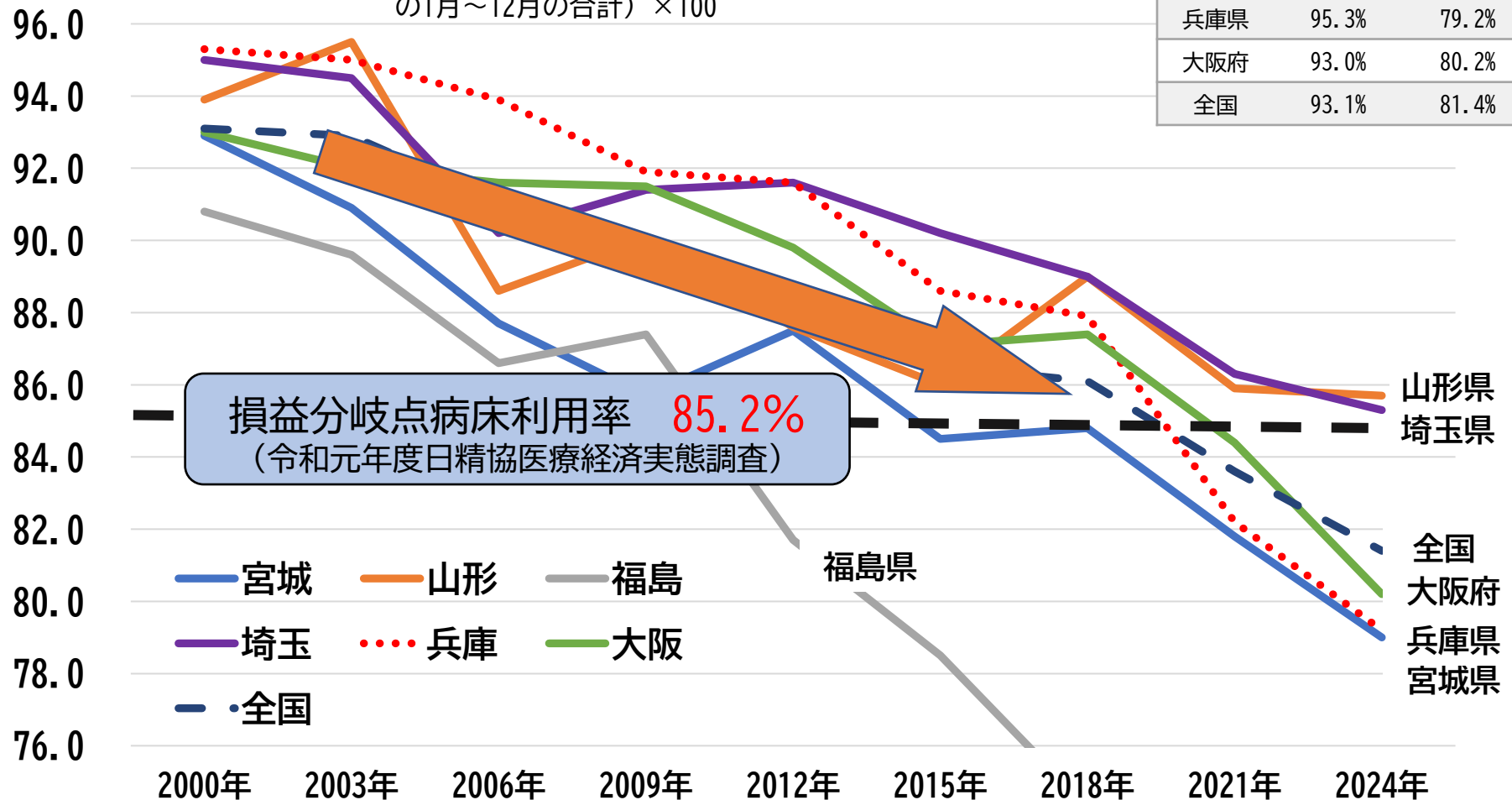
主な各府県の精神病床利用率

(H12年～R6年)

※1 各年10月1日現在（病院報告）

※2 在院患者（毎日24時現在在院している患者）

1日平均在院患者数＝年間在院患者延数／当該年の年間日数
 病床利用率＝年間在院患者延数／（（月間日数×月末病床数）
 の1月～12月の合計）×100

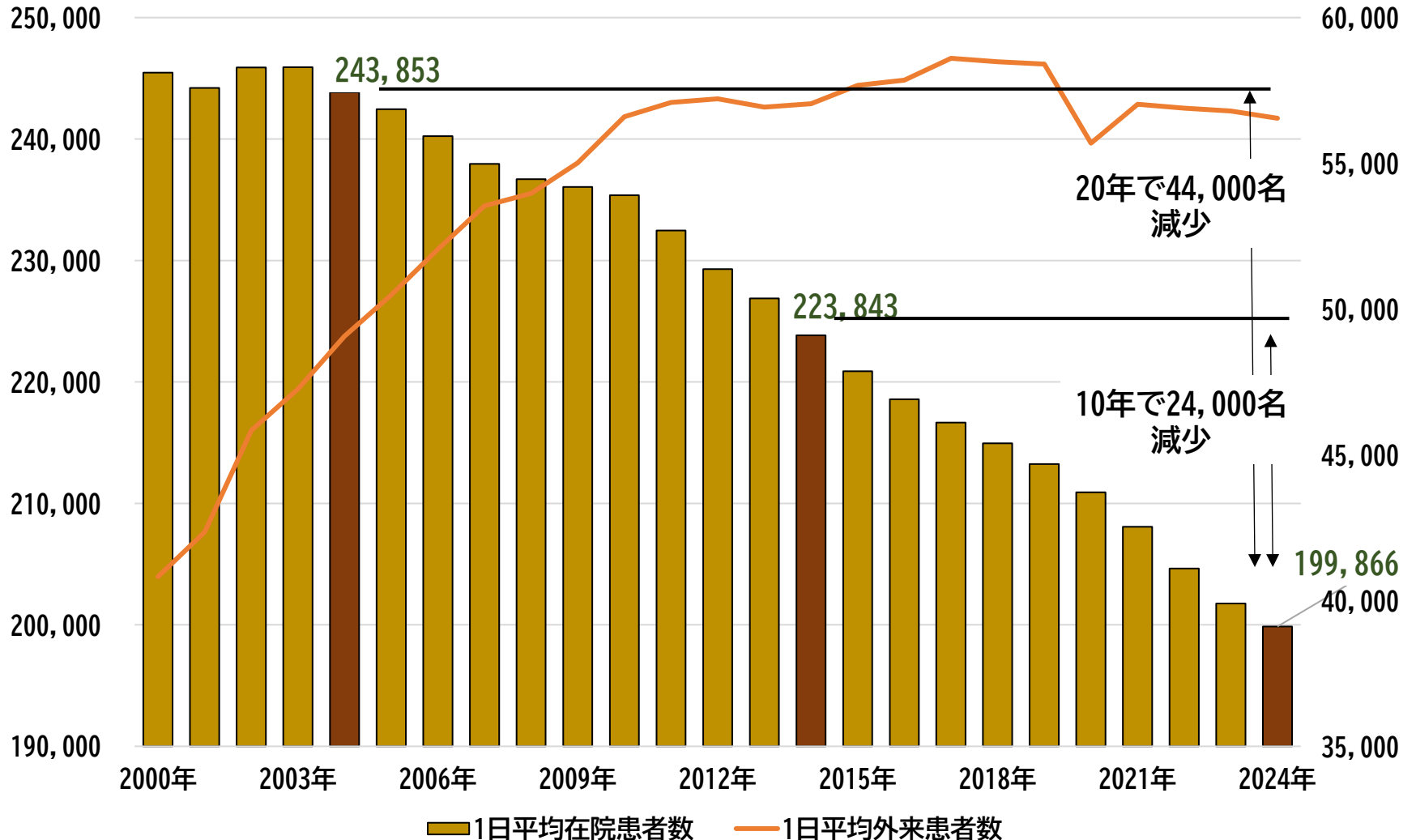


医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況による
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1a.html>

1 日平均在院患者数・外来患者数

在院患者数

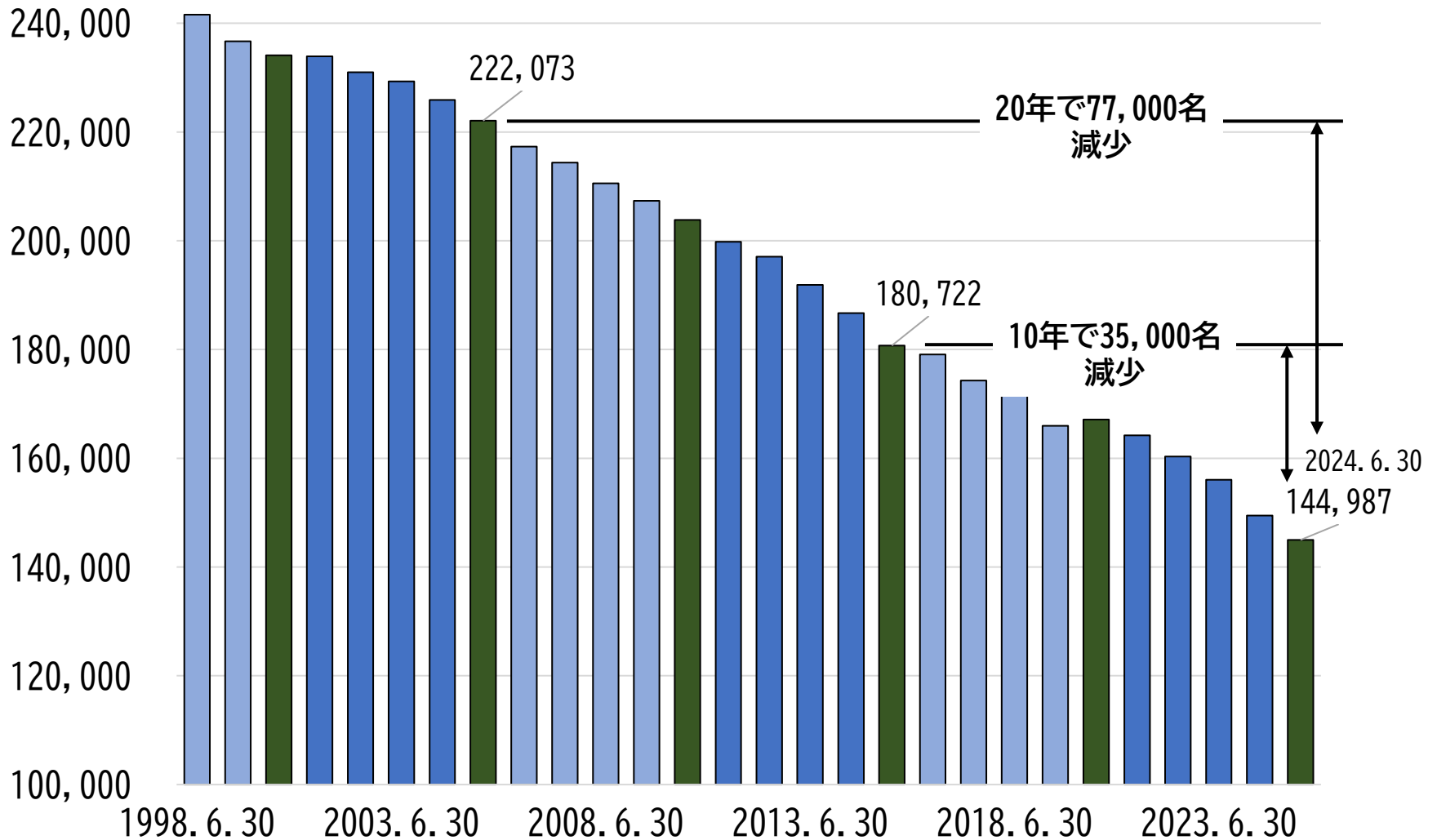
外来患者数



医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況による
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1a.html>

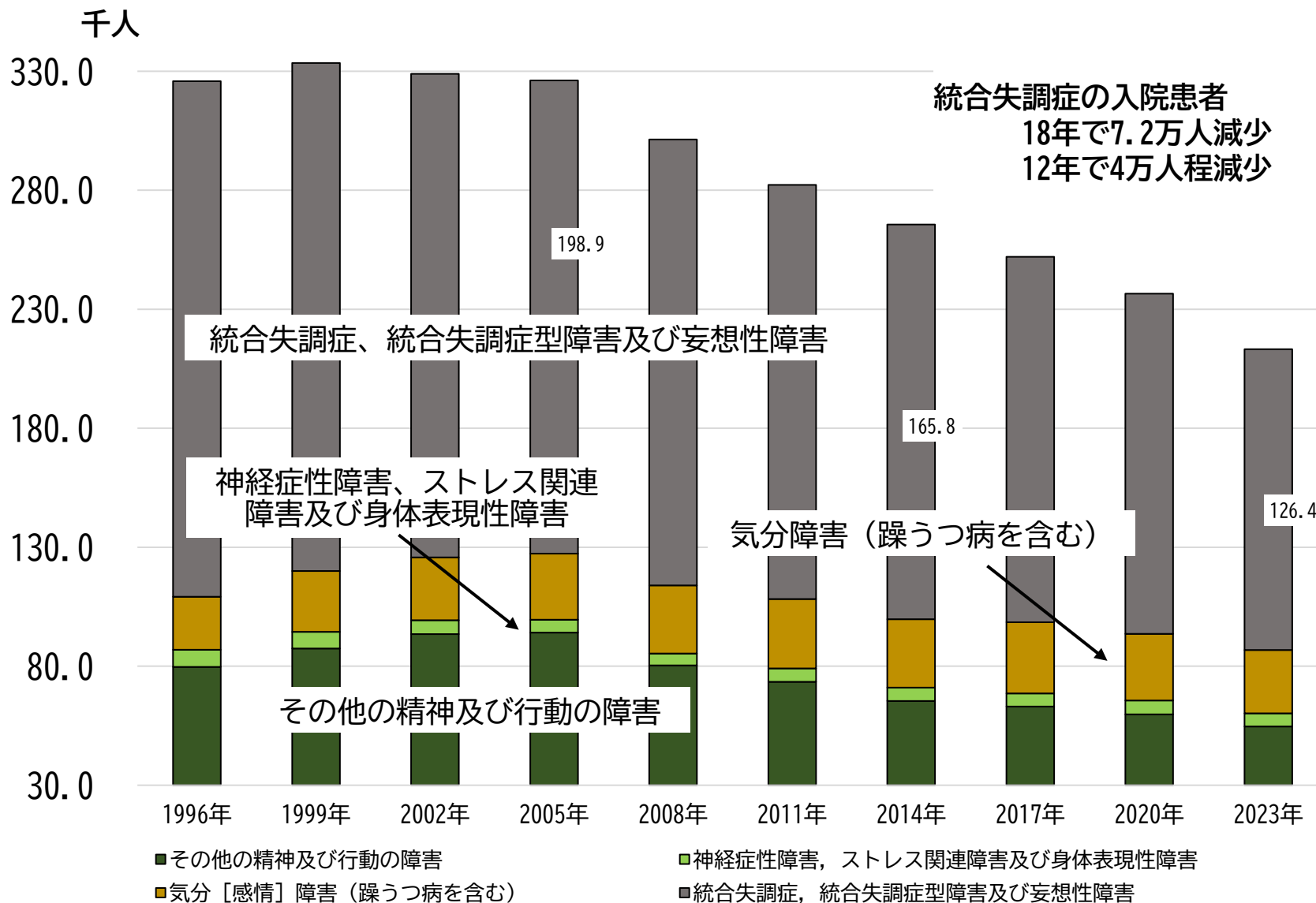
精神科病院の患者数（一般病院の患者数を除く）

1年以上在院患者数の推移



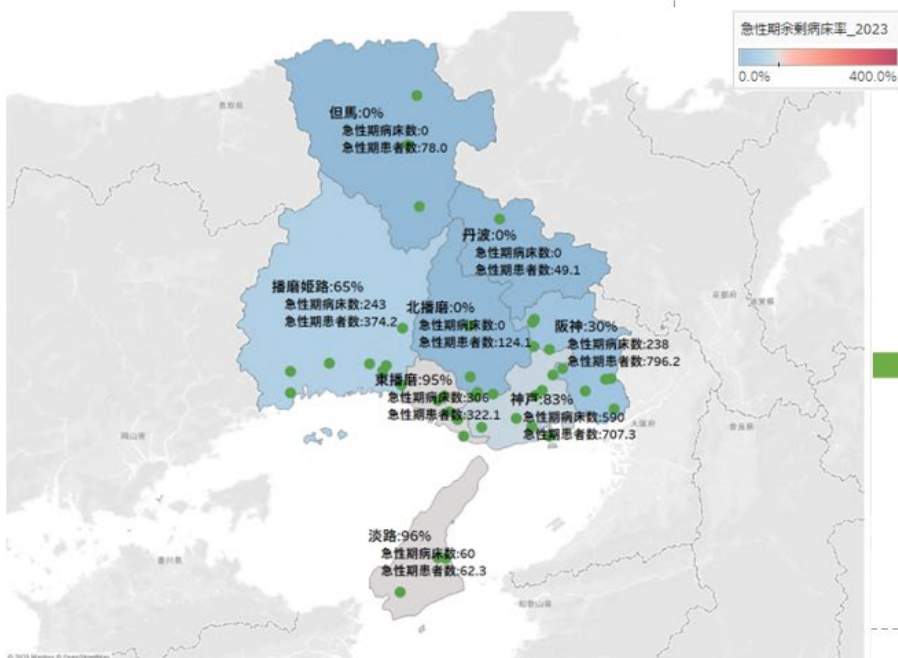
630調査を集計（毎年6月30日現在の精神保健調査）
<https://www.ncnp.go.jp/nimh/seisaku/data/630.html>

入院患者の疾病分類の推移



兵庫県の精神科急性期病床の余剰度合の変化

2023年
急性期余剰病床率：57.2%（兵庫県全体）



2040年
急性期余剰病床率：50.9%（兵庫県全体）
（参考：47都道府県中、第24位）



「新たな地域医療構想に向けた精神病床分析ツール 二次医療圏版VER. 1. 2」日本精神科病院協会編

精神科救急・急性期病床数（急性期病床数）

精神科救急急性期医療入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料を算定している病棟数の合計

精神科慢性期病床数（急性期病床数）

精神科救急急性期医療入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料を算定している病棟数の合計

精神科救急・急性期患者数（急性期患者数）

入院期間1年未満の入院患者数

精神科慢性期患者数（慢性期患者数）

入院期間1年以上の入院患者数

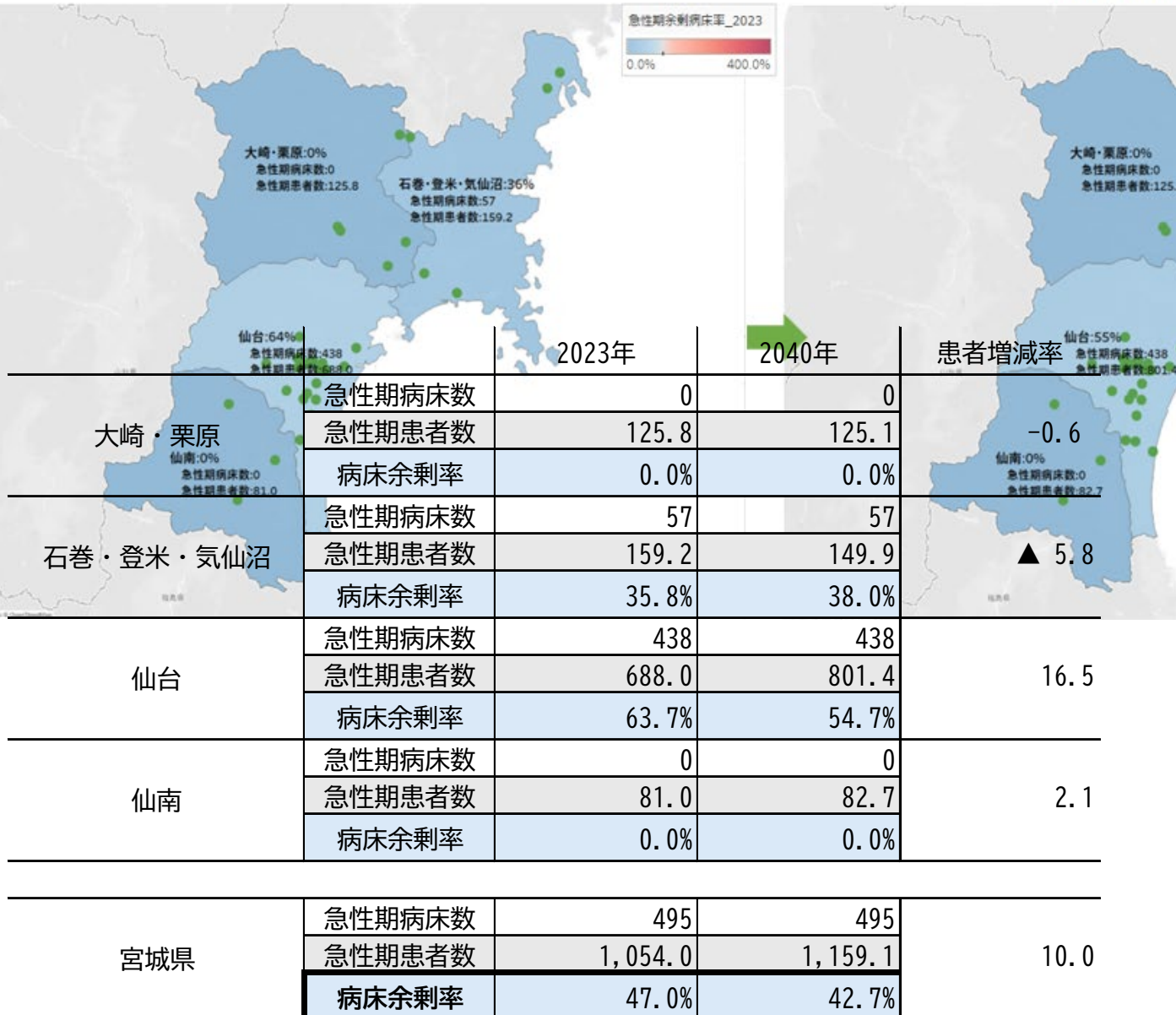
2023年

急性期余剰病床率：47.0%（宮城県全体）

2040年

急性期余剰病床率：42.7%（宮城県全体）

（参考：47都道府県中、第13位）



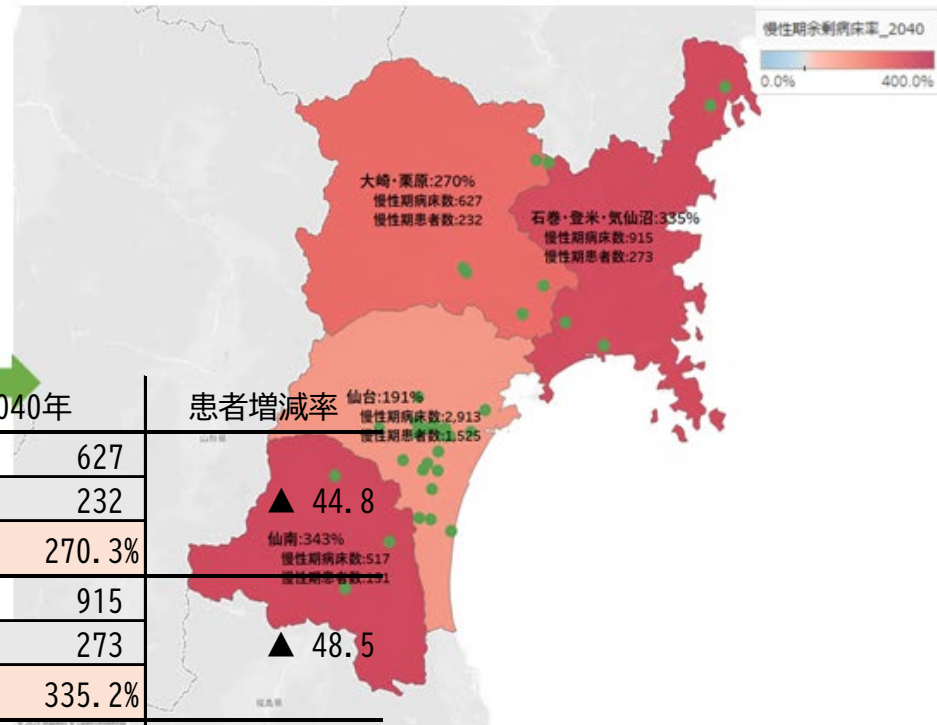
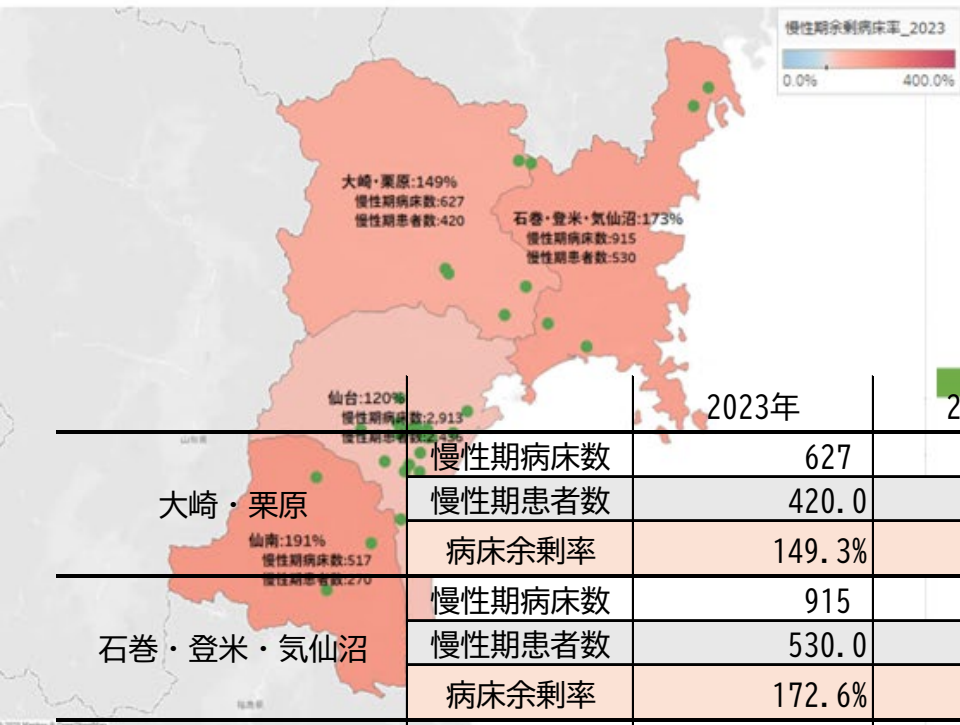
2023年

慢性期余剰病床率（宮城県全体）：137.4%

2040年

慢性期余剰病床率（宮城県全体）：230.4%

（参考：47都道府県のうち第20位）



		2023年	2040年	患者増減率
大崎・栗原	慢性期病床数	627	627	
	慢性期患者数	420.0	232	▲ 44.8
	病床余剰率	149.3%	270.3%	
石巻・登米・気仙沼	慢性期病床数	915	915	
	慢性期患者数	530.0	273	▲ 48.5
	病床余剰率	172.6%	335.2%	
仙台	慢性期病床数	2,913	2,913	
	慢性期患者数	2,436.0	1,525	▲ 37.4
	病床余剰率	119.6%	191.0%	
仙南	慢性期病床数	517	517	
	慢性期患者数	270.0	151	▲ 44.1
	病床余剰率	191.5%	342.4%	
宮城県	慢性期病床数	4,972	4,972	
	慢性期患者数	3,656.0	2,181	▲ 40.3
	病床余剰率	136.0%	228.0%	

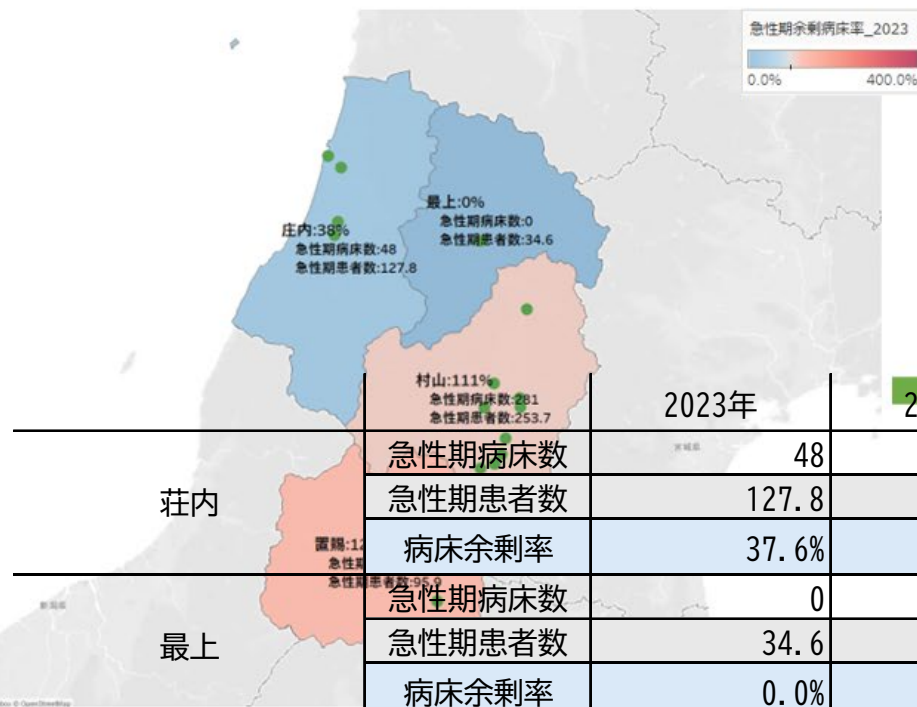
2023年

急性期余剰病床率：87.7%（山形県全体）

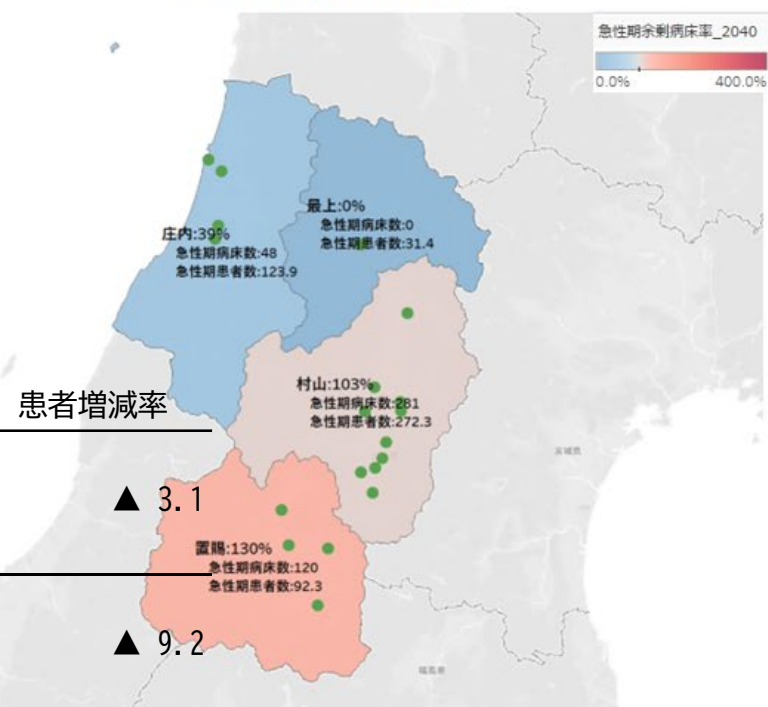
2040年

急性期余剰病床率：86.3%（山形県全体）

（参考：47都道府県中、第41位）



		2023年	2040年	患者増減率
庄内	急性期病床数	48	48	▲ 3.1
	急性期患者数	127.8	123.9	
	病床余剰率	37.6%	38.7%	
最上	急性期病床数	0	0	▲ 9.2
	急性期患者数	34.6	31.4	
	病床余剰率	0.0%	0.0%	
村山	急性期病床数	281	281	7.3
	急性期患者数	253.7	272.3	
	病床余剰率	110.8%	103.2%	
置賜	急性期病床数	120	120	▲ 3.8
	急性期患者数	95.9	92.3	
	病床余剰率	125.1%	130.0%	
山形県	急性期病床数	449	449	1.5
	急性期患者数	512.0	519.9	
	病床余剰率	87.7%	86.4%	



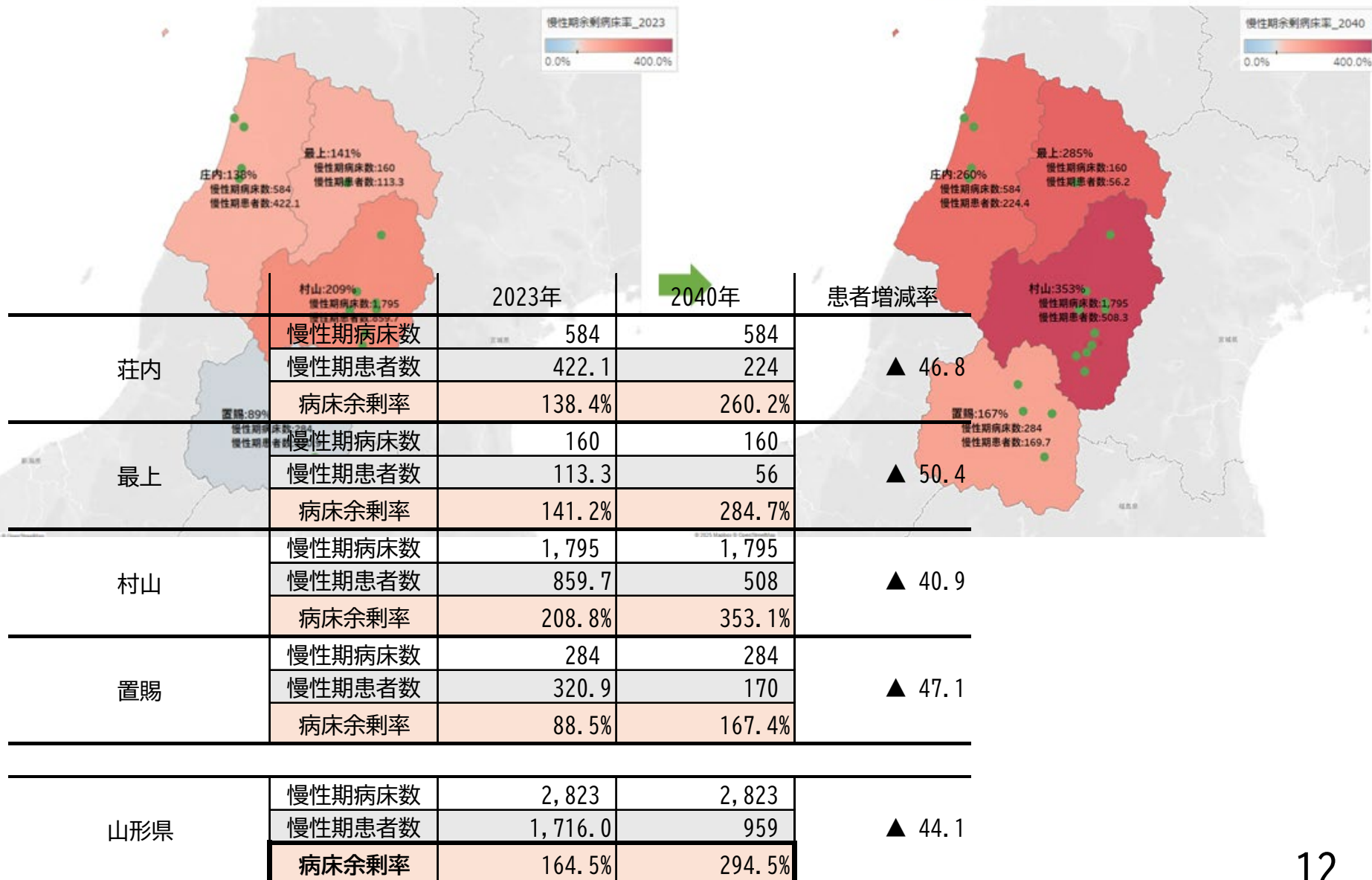
2023年

慢性期余剰病床率（山形県全体）：164.5%

2040年

慢性期余剰病床率（山形県全体）：294.5%

（参考：47都道府県のうち第32位）



2023年

急性期余剰病床率：60.2%（福島県全体）

2040年

急性期余剰病床率：52.0%（福島県全体）

（参考：47都道府県中、第27位）

		2023年		2040年	患者増減率
県北	急性期病床数	70	70	70	15.9
	急性期患者数	222.7	258.1	258.1	
	病床余剰率	31.4%	27.1%	27.1%	
相双	急性期病床数	0	0	0	16.8
	急性期患者数	58.5	68.3	68.3	
	病床余剰率	0.0%	0.0%	0.0%	
県中	急性期病床数	220	220	220	14.7
	急性期患者数	239.8	275.1	275.1	
	病床余剰率	91.7%	80.0%	80.0%	
会津・南会津	急性期病床数	108	108	108	17.3
	急性期患者数	127.8	149.9	149.9	
	病床余剰率	84.5%	72.0%	72.0%	
県南	急性期病床数	45	45	45	15.5
	急性期患者数	65.3	75.4	75.4	
	病床余剰率	68.9%	59.7%	59.7%	
いわき	急性期病床数	82	82	82	15.6
	急性期患者数	157.9	182.6	182.6	
	病床余剰率	51.9%	44.9%	44.9%	
福島県	急性期病床数	525	525	525	15.8
	急性期患者数	872.0	1,009.4	1,009.4	
	病床余剰率	60.2%	52.0%	52.0%	

2023年

慢性期余剰病床率（福島県全体）：160.6%

2040年

慢性期余剰病床率（福島県全体）：241.7%

（参考：47都道府県のうち第26位）

		慢性期余剰病床率_2023		慢性期余剰病床率_2040		患者増減率
		2023年	2040年	2023年	2040年	
県北	慢性期病床数	1,242	1,242	▲ 33.5		
	慢性期患者数	761.5	507			
	病床余剰率	163.1%	245.2%			
相双	慢性期病床数	529	529	▲ 33.1		
	慢性期患者数	197.2	132			
	病床余剰率	268.3%	401.1%			
県中	慢性期病床数	928	928	▲ 33.9		
	慢性期患者数	838.0	554			
	病床余剰率	110.7%	167.7%			
会津・南会津	慢性期病床数	742	742	▲ 32.9		
	慢性期患者数	425.9	286			
	病床余剰率	174.2%	259.6%			
県南	慢性期病床数	287	287	▲ 33.7		
	慢性期患者数	225.5	150			
	病床余剰率	127.3%	191.8%			
いわき	慢性期病床数	1,075	1,075	▲ 33.6		
	慢性期患者数	542.5	360			
	病床余剰率	198.2%	298.4%			
福島県	慢性期病床数	4,803	4,803	▲ 33.5		
	慢性期患者数	2,990.6	1,988			
	病床余剰率	160.6%	241.6%			

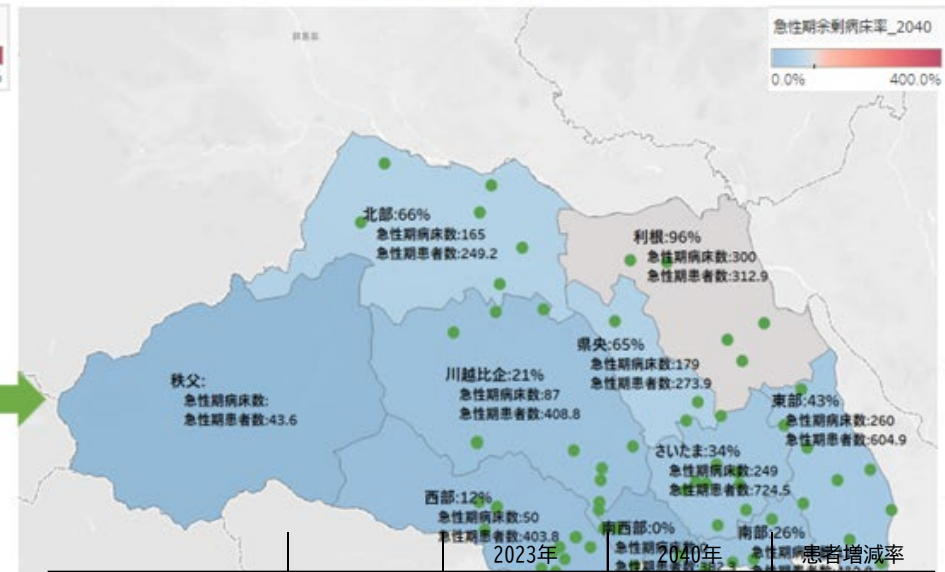
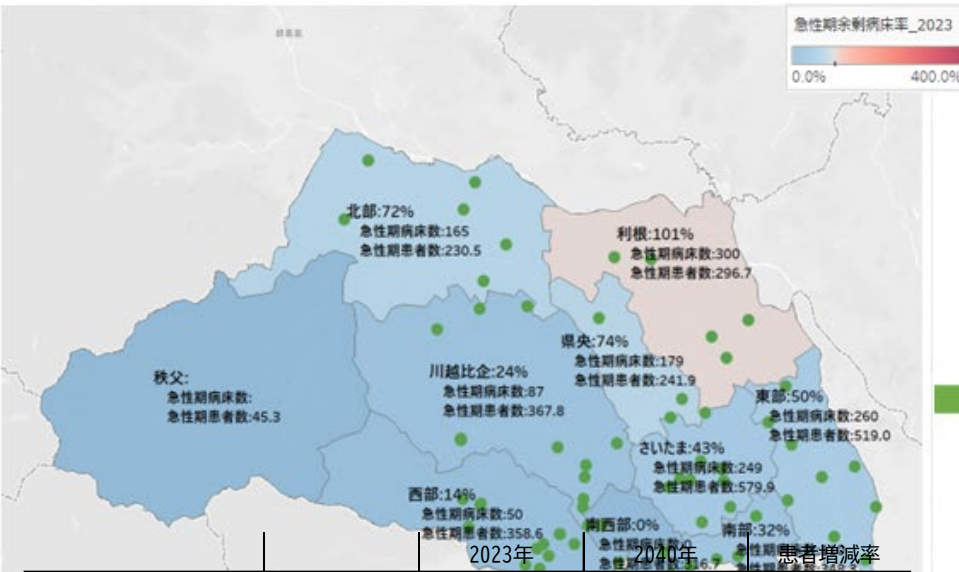
2023年

急性期余剰病床率：43.0%（埼玉県全体）

2040年

急性期余剰病床率：36.9%（埼玉県全体）

（参考：47都道府県中、第9位）



		2023年	2040年	患者増減率
北部	急性期病床数	165	165	
	急性期患者数	230.5	249.2	8.1
	病床余剰率	71.6%	66.2%	
秩父	急性期病床数	0	0	
	急性期患者数	45.3	43.6	▲ 3.8
	病床余剰率	0.0%	0.0%	
川越比企	急性期病床数	87	87	
	急性期患者数	367.8	408.8	11.1
	病床余剰率	23.7%	21.3%	
西郷	急性期病床数	50	50	
	急性期患者数	358.6	403.8	12.6
	病床余剰率	13.9%	12.4%	
利根	急性期病床数	300	300	
	急性期患者数	296.7	312.9	5.5
	病床余剰率	101.1%	95.9%	
埼玉県	急性期病床数	1400	1400	
	急性期患者数	3,304.7	3,833.9	16.0
	病床余剰率	42.4%	36.5%	

		2023年	2040年	患者増減率
県央	急性期病床数	179	179	
	急性期患者数	241.9	273.9	13.2
	病床余剰率	74.0%	65.4%	
さいたま	急性期病床数	249	249	
	急性期患者数	579.9	724.5	24.9
	病床余剰率	42.9%	34.4%	
南西部	急性期病床数	0	0	
	急性期患者数	316.7	382.3	20.7
	病床余剰率	0.0%	0.0%	
東部	急性期病床数	260	260	
	急性期患者数	519.0	604.9	16.6
	病床余剰率	50.1%	43.0%	
南部	急性期病床数	110	110	
	急性期患者数	348.3	430.0	23.5
	病床余剰率	31.6%	25.6%	

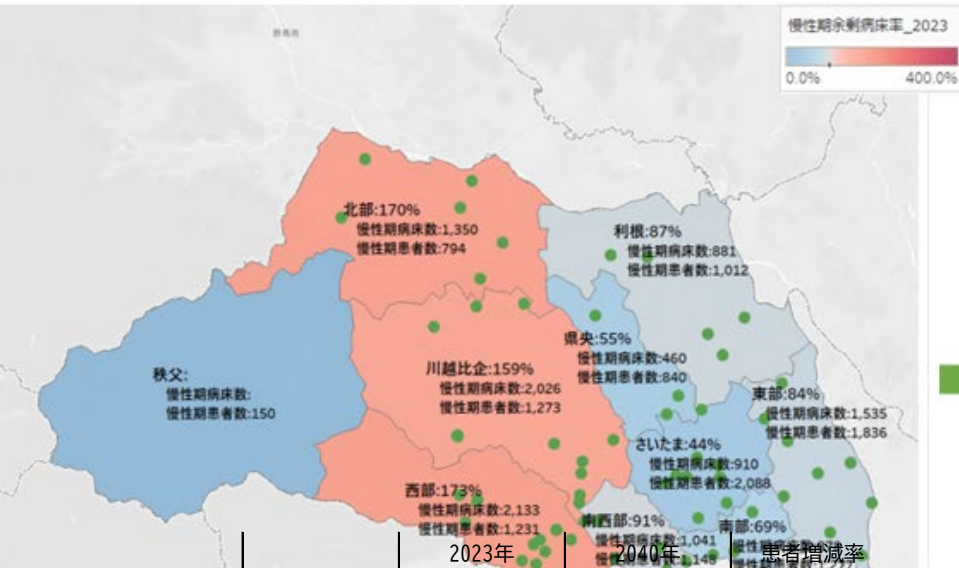
2023年

慢性期余剰病床率（埼玉県全体）：97.5%

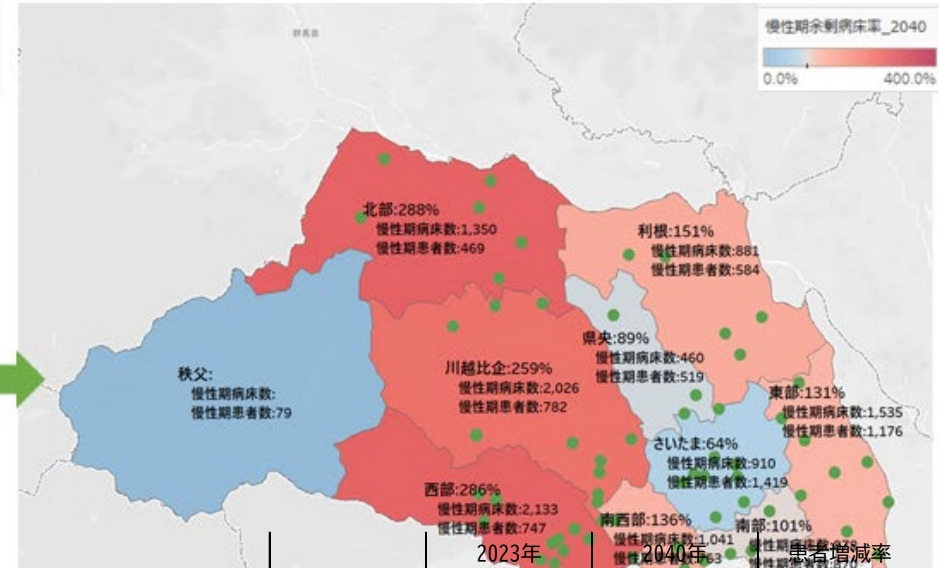
2040年

慢性期余剰病床率（埼玉県全体）：153.0%

（参考：47都道府県のうち第5位）



		2023年	2040年	患者増減率
北部	急性期病床数	1350	1350	
	急性期患者数	794.0	469.0	▲ 40.9
	病床余剰率	170.0%	287.8%	
秩父	急性期病床数	0	0	
	急性期患者数	150.0	79.0	▲ 47.3
	病床余剰率	0.0%	0.0%	
川越比企	急性期病床数	2026	2026	
	急性期患者数	1,273.0	782.0	▲ 38.6
	病床余剰率	159.2%	259.1%	
西郷	急性期病床数	2133	2133	
	急性期患者数	1,231.0	747.0	▲ 39.3
	病床余剰率	173.3%	285.5%	
利根	急性期病床数	881	881	
	急性期患者数	1,012.0	584.0	▲ 42.3
	病床余剰率	87.1%	150.9%	
埼玉県	急性期病床数	11214	11214	
	急性期患者数	11,649.0	7,408.0	▲ 36.4
	病床余剰率	96.3%	151.4%	

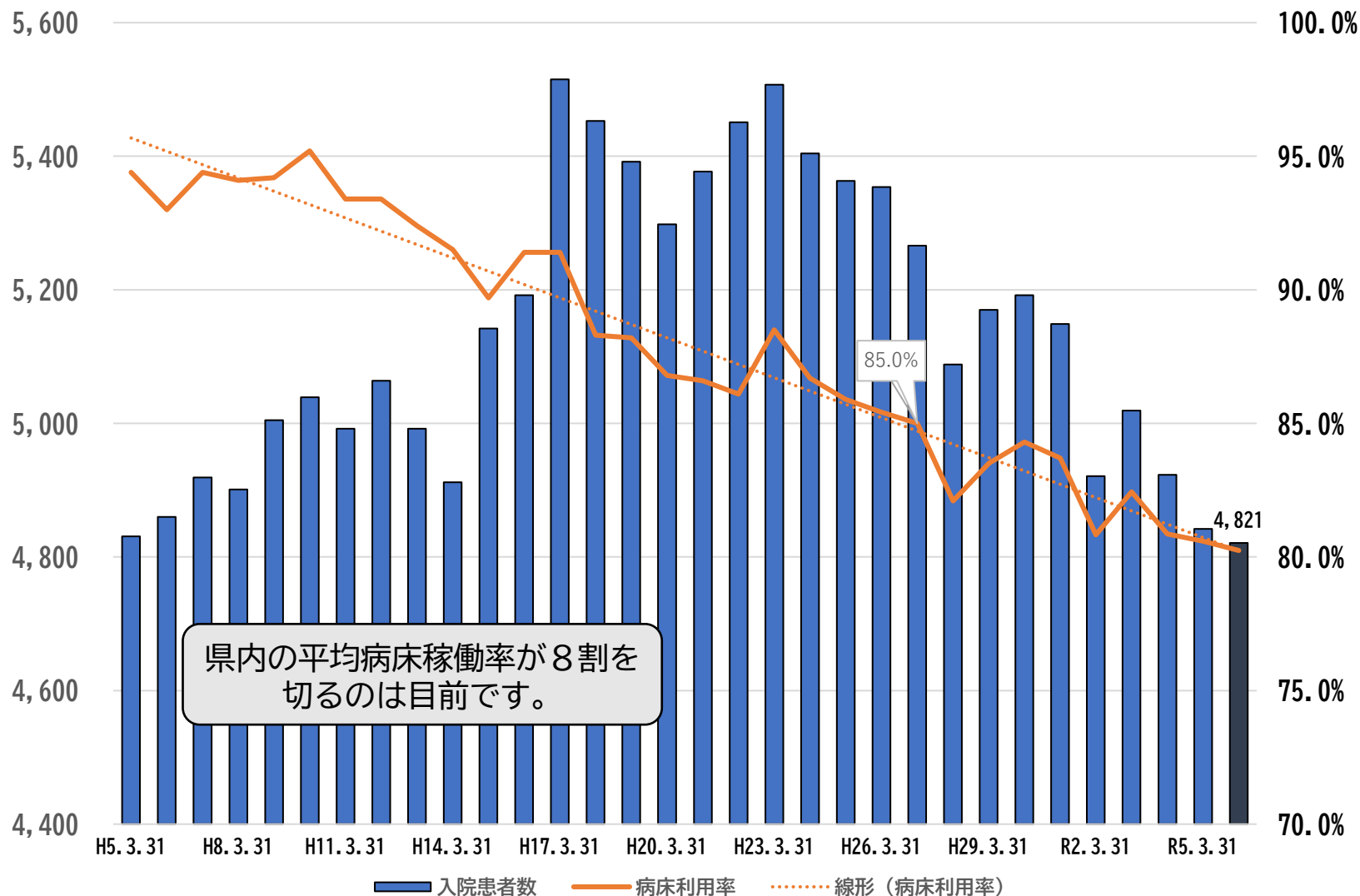


		2023年	2040年	患者増減率
県央	急性期病床数	460	460	
	急性期患者数	840.0	519.0	▲ 38.2
	病床余剰率	54.8%	88.6%	
さいたま	急性期病床数	910	910	
	急性期患者数	2,088.0	1,419.0	▲ 32.0
	病床余剰率	43.6%	64.1%	
南西部	急性期病床数	1041	1041	
	急性期患者数	1,148.0	763.0	▲ 33.5
	病床余剰率	90.7%	136.4%	
東部	急性期病床数	1535	1535	
	急性期患者数	1,836.0	1,176.0	▲ 35.9
	病床余剰率	83.6%	130.5%	
南部	急性期病床数	878	878	
	急性期患者数	1,277.0	870.0	▲ 31.9
	病床余剰率	68.8%	100.9%	

宮城県の在院患者数と病床利用率

在院患者数

病床利用率



（元データは「宮城県入院施設状況調査」）

ご清聴ありがとうございました。

安田病院 沼田 周一
TEL 022-256-5166
FAX 022-256-5180
shu-n@ca2.so-net.ne.jp

